



連載企画
第10回

コロナに負けない! トラック運送業界

株式会社 パルフェライン
(東大阪支部)



設立: 平成26年4月
代表者名: 原田 大樹 氏
従業員数: 34名 ドライバー数: 32名(内 女性ドライバー数: 2名)
ドライバーの平均年齢: 41歳 車両台数: 35台
輸送地域: 大阪府下を中心に近畿一円
運んでいる物: 佐川急便やアマゾンの荷物、雑貨

第10回目の連載企画は、大阪府下をメインに輸送されているパルフェラインさんに取材を行ないました。その中でも、家事、子育てと仕事を両立して頑張っておられる西村さんにインタビューを行ないました。トラックドライバーになろうと思われたきっかけや、夫婦でトラックドライバーを続ける秘訣等、色々なことをお聞きました。また、コロナ禍でも社員第一で働き方改革を推進する原田社長からも経営方針等、様々なお話をお伺いしました。まずは、麻野専務、貴社の紹介をお願いします。



取締役専務 麻野秀明 さん

株式会社パルフェラインの麻野です。弊社は佐川急便やアマゾンなど大手のお客様と取引を行っており、主に大阪府下をメインに輸送集配業務

をしています。弊社の強みは集配機能で、機械やカゴを使った集配を行っております。また、20代のドライバーが多く在籍している等、若手中心の会社ですので様々な仕事にも柔軟に対応できます。弊社の安全に対する取り組みとしましては、営業所ごとに勉強会として毎月安全教室等を行っており、ドライバー全員、事故防止に対する意識はとても高いです。また弊社の福利厚生としては、現在コロナ禍でできていませんが、忘年会や新年会を毎年行っております。なお現在は延期して

いますが、毎年バスを借りて従業員一同で地方に行き遊んだりしていました。コロナが収まって4月ぐらいにまたできればいいと考えております。

さて、最後に今回、取材を受ける西村について紹介させていただきます。家事・子育てとトラックドライバーを両立して頑張っている女性トラックドライバーです。とても負けず嫌いで、弊社の貴重な戦力としてバリバリ仕事をしてくれています。売り上げなども男性ドライバーよりも多く、弊社には欠かせない優秀なドライバーです。



安全教室



にしむら
西村さん (34歳)

**家事・子育てと仕事を両立
するドライバー歴4年の
女性トラックドライバー**

パルフェラインで夫婦でトラック
ドライバーとして頑張っています。

社内からの信頼も厚く、今後の
株式会社パルフェラインを担う常
に明るく元気なトラガールです。

車間距離をとるように気を付けて
います。あと、トラックは車幅があるの
で頻りにミラーを見るようにしていま
す。大阪市内は交通量が多いですし、
何よりバイクのすり抜けが多いので
気を付けています。

**Q:仕事のやりがいや嬉しかったことは何
がありますか?**

お客様から「ありがとう」と言われ
ることが1番嬉しいです。

**Q:パルフェラインさんの良いところは
はどんなところですか?**

同僚のみんなが個性豊かなところ
です。嫌な人はいないですし、とても
仕事しやすいです。

Q:会社への要望はありますか?

コロナが収束したら、またみんな
で集まって忘年会等がしたいです。

Q:今後の目標は

いつになるかわからないですが、
もっと大きなトラックに乗って仕
事がしたいです。

**Q:トラックドライバーになったきっ
かけを教えてください。**

もともと大きな車を運転すること
に憧れがあって、いつかトラックを運
転したいなと思っていました。

**Q:今、乗っているトラックは何トン車
ですか?**

4 t 車です。主に雑貨を大阪市内
に運んでいます。

**Q:パルフェラインさんでトラックド
ライバーになった理由は何ですか?**

前職から転職を考えていた時に社

長に誘われたのがきっかけです。

Q:ドライバー歴はどのくらいですか?

今年で4年目です。

**Q:初めて運行した時の心境を教え
てください。**

初めて乗ったのは4 t 車だったの
ですが、楽しかったですね。もちろん
怖さもあったのですが、楽しさが勝
りました。今は怖さもありませんが
大きな車の方が乗りやすく感じて
います。

**Q:普段運転されていて気を付けて
いることはありますか?**

日常業務の内容 (ある運行)

- 6:00 起床(洗濯などの家事・
子どもの身支度)
- 8:00 自宅から出発
- 9:00 子どもを保育園へ預け
会社へ
- 10:00 出社
- 12:30 点検・点呼後出庫
- 18:00 帰社
- 18:30 点検・点呼後 退社
- 20:00 保育園にお迎え後
買い物をして帰宅
- 24:00 就寝



点呼とアルコールチェック



バックオーライ!!

運送業界に就職を考えている女性にメッセージをお願いします。

女性ドライバーが増えれば嬉しいのでトラック運送業界に就職を考えている方が
おられたら、一緒に働きましょう。

西村さんのプライベート

●家族構成を教えてください。

子どもと夫の3人暮らしです。夫もパルフェラインでトラックドライバーをしています。



●子育て・家事とトラックドライバーを両立するのはすごいですね。両立するうえで特に大変なことは何ですか？

家事、子育て、仕事のすべてを完璧にこなそうとしてしまう性分なので、時間に追われるのは大変ですが、がんばっています。

西村さんの旦那さんへの質問

●奥様の尊敬するところは？

全てです。料理がすごく上手で、おせちも全部手作りで尊敬できて自慢です。

●トラックドライバーの先輩として、奥様にアドバイスはありますか？

交代するときは必ず目視での安全を確認し、ミラーやバックカメラだけに頼らないことです。

●夫婦でトラックドライバーを続ける秘訣は何ですか？

お互いの仕事にあまり口を出さないことだと思います。

●家族で今後したいことはありますか？

コロナ禍なので今は行けませんが、奄美大島に家族旅行に行きたいです。海がきれいな大自然の中でのんびりしたいです。

●夫婦でトラックドライバーを続ける秘訣は何ですか？

お互い仕事のことはあまり干渉しないようにしています。しかし、トラブルがあった場合等には、夫婦すぐに連絡を取り合ってカバーしあえるので、そこは良いところだと思います。

●休みの日は何をしていますか？

たまに家族で遊びに行きますけど、基本的には家事をしています。

●好きな食べ物は何ですか？

生ハムやチーズが好きです。

●得意料理は何ですか？



妻の手作りのおせち料理!!

ハンバーグです。特にソースにこだわっています。夫が好きなハンバーグソースは、ケチャップ、ウスターソース、みりん、バター、牛脂、はちみつを煮詰めたソースです。

— 美味しそうですね。機会があれば食べさせてください(笑)

●趣味を教えてください。

セルフネイルが趣味です。ただ正直、子どもが生まれてからなかなか時間が取れていないです。

●今一番欲しいものは何ですか？

一人の時間が欲しいです(笑)。

後輩トラガールから

西村さんは、入社してから悪いところは悪いと的確にアドバイスしてくれるお姉ちゃんのような存在です。これからもよろしくお願いします。

「コロナに負けない！トラック運送業界」



エッセンシャルワーカーとして社会を支え、新型コロナウイルスに負けることなく、共に頑張るトラックドライバーへ、パルフェラインのドライバーからの応援メッセージです。

Q:社長の経営方針についてお聞かせください。

ドライバー主体の経営を目指しています。私自身、昔は大手で働いており、自分の意見はどうしても通りにくい環境だったので、弊社ではドライバーの意見が通りやすい環境を作りたいと考えています。またドライバー主体の経営として、ドライバーも私も共に成長できる会社を目指しています。

Q:人材育成についてお聞かせください。

先ほど申し上げた通り、昔大手に勤めていた際に安全に対する意識付けはとても強く仕込まれました。今はその時の経験を従業員に伝え、安全に対して高い意識を持ったドライバーを育てているつもりです。また、もし弊社を辞めたとしても違う職場でもトップドライバーになれるように育成をしています。

Q:事故防止への取り組みについて

事故防止の取り組みとしてはLINEグループで毎日朝の報告をさせています。もちろん点呼時には管理者からの事故等の注意喚起は行なっていますが、それとは別で事故防止への個人的な取り組みを各ドライバーに報告してもらっています。あとは、ドラ

イバーのお子さん等、大事な写真を車内に置かせています。常に大事な人が横に乗っていると思って仕事をもらっています。

Q:働き方改革への取り組みは何かされておりますか？

徐々にですがお客様にも働き方改革の話をしている状況です。弊社は大手のお客様が多いのでお客様側の理解もございますので、少しずつ時間短縮に勤めております。

Q:「標準的な運賃」への取り組みについて教えてください。

「標準的な運賃」の届け出もしています。交渉ははじめていて、100%の折合いはついていないですが、今後も粘り強く交渉していくつもりです。

Q:今後何か新しい取り組みを考えておられますか？

倉庫業もやりたいなと思っています。倉庫業であればドライバーでなくても、リフトマンや事務員さんが必要になってきます。60歳を超えてトラックを降りた方の働き口を作ってあげたいと考えています。

Q:社長にとって従業員とは？

家族ですね。弊社では、従業員本人の誕生日以外にも従業員の家族の誕生日にもメッセージ付きの手紙とお祝

社長インタビュー

TOP INTERVIEW



株式会社 パルフェライン 代表取締役
原田大樹 氏

いを送っています。お子さんが5人いる方も、奥様だけの方も毎年誕生日にお祝いを送っています。私は会社が幹だと思っていて、枝が従業員であり、その中の蕾がお子さんや奥様だと思っています。その中でやはり社員は一つの家族と思っているので大事にしています。もし弊社を辞めたとしても、私は違うところに巣立ったのだと思っています。だから弊社で学んだことを次の職場でも活かしてほしいですし、もし帰って来るなら受け入れたいと思っています。